

1 3 安全教育指導計画

1 目標

- (1) 日常生活における安全のために必要なことがらを正しく理解し，進んできまりを守り，安全に行動する態度や習慣を身につけさせる。
- (2) 日常生活で起こりうる危険を予測し，常に安全を確認し正しく判断する力を育む。
- (3) 自他の安全を確保するために工夫したり，学校・家庭・地域社会における安全の確保に貢献する態度を身につけさせたりする。

2 本年度の重点目標

- (1) 日常生活で起こり得るさまざまな事故，危険な状況，要因について理解し，的確な判断のもとに安全な行動がとれる児童を育てる。
- (2) 地域社会の一員として，他人や集団の安全確保にはどうすればよいかを考え，行動に移すことができる児童を育てる。
- (3) 校内施設・設備の安全点検を確実にを行い，安全な環境づくりに努める。とくに遊具については，複数の目で点検を行う。
- (4) 正しい交通ルールと交通マナーの実践の習慣づけを行い，交通安全教育についての意識の高揚に取り組む。

3 指導方針

- (1) 生活安全・交通安全・防災安全の3つの観点から安全問題をとらえ，学校教育の全ての領域において指導を進める。
- (2) 学級経営を基盤とし，継続して指導・実践を行う。
- (3) 教職員間での共通理解を十二分に図り，共通実行する。
- (4) 学校安全の日(隔月20日，当日が祝祭日等の時はその前日)には，校内の施設の点検を行う。点検の日以外にも異常があれば教頭に申し出る。
- (5) 毎週金曜日(当日が祝祭日等の時はその前後，また連休の前後等)に桑野交差点で交通安全指導を行う。また，非常時には集団下校を行うことにより，児童の安全な登下校ができるようにする。
- (6) 教職員・保護者・地域社会が連携し，一貫した指導を行う。
- (7) 関係諸機関と連携し，交通安全教室の開催や標語(交通安全，防災等)の募集等を行い，安全教育組織の強化を図る。

4 月別指導計画

月	学 校 安 全 の 日	月 別
	実 施 事 項	重 点 事 項
4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交差点での登校指導 (保護者の登校当番に教員も入れ込む) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員の安全に対する共通理解 ・ 交通安全教室の実施 (全校)
5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校施設・設備の安全点検 ・ 交差点での登校指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車の正しい乗り方の指導 ・ 遊具の安全な使い方
6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交差点での登校指導 ・ 学校施設・設備の安全点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全なプールの使い方(水泳指導) ・ 不審者対応訓練
7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校施設・設備の安全点検 ・ 交差点での登校指導 ・ 夏休みの安全な生活について 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夏休みの安全な過ごし方について
8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交差点での登校指導(登校日) ・ 学校施設・設備の安全点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 危険箇所の点検 ・ 各傍示の見回り ・ 夏休みの安全な過ごし方について
9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校施設・設備の安全点検 ・ 交差点での登校指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難訓練 (火災) ・ 交通安全指導 ・ 台風時の安全な登下校の指導
10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交差点での登校指導 ・ 学校施設・設備の安全点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各傍示の見回り ・ 集団下校指導 ・ 秋休みの安全な生活について
11	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校施設・設備の安全点検 ・ 交差点での登校指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ストーブ, 火気の取り扱いの指導 ・ 各傍示の見回り
12	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校施設・設備の安全点検 ・ 交差点での登校指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各傍示の見回り ・ 冬休みの安全な生活について ・ 予告あり避難訓練 (地震・土砂災害)
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交差点での登校指導 ・ 学校施設・設備の安全点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通学路の安全点検
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交差点での登校指導 ・ 学校施設・設備の安全点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予告なし避難訓練 (地震・土砂災害)
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校施設・設備の安全点検 ・ 交差点での登校指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 春休みの安全な過ごし方について

不審者対応避難訓練実施計画

- 1 ねらい
不審者が校内に侵入してきたケースを想定し、安全を最優先し、教職員・児童ともに適切に避難できる知識・技能を身につけることができる。
- 2 日 時
6月下旬～7月上旬 10:50～11:30
- 3 場 所
桑野小学校校舎及び体育館
- 4 参加者 全校児童及び教職員
- 5 指導者 阿南青少年健全育成センター職員
阿南警察署桑野駐在所駐在員
- 6 内 容
【想定】

ナイフを持った不審者が非常階段から○年生教室前の廊下でうろついている。その後しばらくして、○年生教室前の入り口から教室に侵入した。

【教職員・児童の対応】

不審者・警察官の動向	教職員の対応と役割	児童の動向
<p>① 10:40頃、非常階段から不審者侵入。○年生廊下前を徘徊</p> <p>② 数分後○年生教室前から不審者教室へ侵入</p>	<p>(A)不審者を発見し、10:41教室内のインターホンを使い、小声で「ガス漏れです。」と職員室へ通報</p> <p>(A)○年生児童に教室後ろから、中央階段を通り、体育館へ行くように指示。(A)は隣の教室前で「ガス漏れです」と声をかける。 (B)△年生を教室後ろから中央階段、体育館へ避難させる。指示の後、(B)は職員室へ再度異常を報告「ガス漏れです」子どもの後を追って体育館へ</p> <p>(C)緊急放送 「○年生教室でガス漏れです」校内放送の後、110番通報をする。(訓練時は駐在員携帯番号に通報) (教頭・事務)職員室のサスマタを持ち○年生教室へ *(用務員)は職員室の鍵を閉め待機、電話対応をする。</p> <p>(他学年担任、授業者)は入り口に近い順に子どもに体育館への避難を指示する。(1年担任)が先頭、(2年担任)が最後尾に付く。 3階学年は、中央階段を通り体育館へ避難することを指示。(D)が先頭になり5・6年生の順に避難、最後尾は(E) ()はひまわり2のサスマタを持ち現場教室へ (教務)体育館で全児童を整列させ各学級の避難状況・安全を確認する。 (養護教諭)救急箱、児童名簿、携帯を持ち体育館へ 他の担任は体育館入り口のドアを閉める。(担任外教諭)</p>	<p>○年生児童は教室の後ろから小走りで中央階段を通り体育館へ避難</p> <p>△年生児童小走りで避難</p> <p>1・2年生体育館へ避難</p> <p>5・6年生体育館へ避難</p> <p>全校朝会の隊形で整列し静かに待つ</p>
<p>③ 7分後駐在員が学校に到着し、不審者を()階()年生教室で取り押さえる。</p>		